SANWA SUPPLY

10BASE-Tイーサネット HUB 取扱説明書

Lan3



10BASE-T Ethernet

コンパクトHUB

LAN-HUB8L2 （8ポート）

最初にご確認ください。

セット内容

- ●コンパクトHUB(LAN-HUB8L2) ……1台
- ●ACアダプタ ……1個
- ●取扱説明書 ……1冊

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。

サンワサプライ株式会社

目次

ページ	
	第１章　はじめに
2	はじめに
2	製品について
2	特長
	第２章　設置について
3	ご使用になる前に
3	設置に際して
3	電源の確認
	第３章　ネットワークへの接続
4	ネットワークポート
5	イーサネットノードへの接続
6	HUB同士の接続
	第４章　LEDについて
7	LED表示について
	付録
8	仕様
8	RJ-45ジャックピンアサインメント
9	UTPケーブルについて

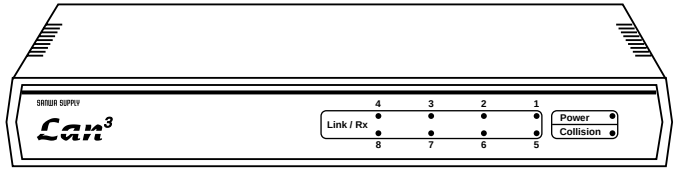
1 はじめに

●はじめに

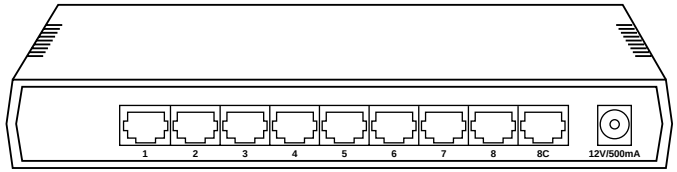
このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございました。
本製品は精密機器ですので、この取扱説明書をよくお読みになり、誤った操作等をしないようご注意ください。

●製品について

本製品は、10BASE-T Ethernet の接続用に設計されています。
本体背面に、9つのRJ-45 ポート（1つはカスケード接続用）と電源ジャックがあります。
本体前面には10個の LED があり、それぞれポートの状態や HUB の状態を示します。



前面パネル



背面パネル

●特長

・規格：IEEE 802.3 10BASE-T 準拠
・ポート数：RJ-45×9ポート（1ポートはカスケード接続用）
・8番ポートの「8C」と書いてあるポートから、他のHUBへ接続が可能（10BASE-Tストレートケーブル（UTPケーブル）を使用）
・各ポートに Link/Rx（リンク/受信）を表示する LED を装備
・各ポートとも、極性自動反転装置を内蔵
・その他、Power（電源）インジケータと Collision（コリジョン）インジケータを装備

2 設置について

●ご使用になる前に

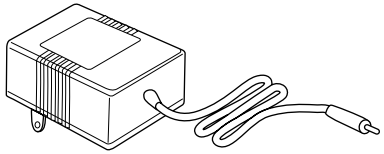
本製品を設置する前に、以下のものが梱包されているか確認してください。万一、ひとつでも欠けている品がございましたら、お買い上げの販売店までご相談ください。
・本体×1
・ACアダプタ×1
・取扱説明書×1　（本書です）

●設置に際して

本製品は、以下の条件を満たす場所に設置してください。

温度：5～40℃
湿度：10～80%
本体寸法「W195×D129×H28 mm」以上のスペース

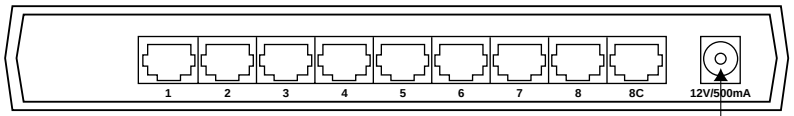
●電源の確認



本製品にはにはACアダプタが1個付属しています。お使いの電源コンセントが100Vのものであることを確認してください。
ACアダプタの仕様は以下の通りです。
・入力：100V
・出力：DC12V 800mA
・直流プラグタイプ：



ACアダプタのプラグは、HUBの背面の電源ジャックに差し込んでください。



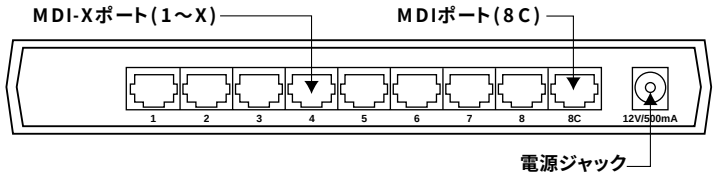
背面パネル

電源ジャック

3 ネットワーク接続

●ネットワークポート

本製品には、9つの RJ-45 ポートがあります。1～8と書かれたポートは、クロス結線仕様（MDI-Xポート）になっており、通常これらを使用します。8Cと書かれたポート（MDIポート）は他のHUBとカスケード接続する際に使用します。なお、「8」と「8C」ポートは、単一の「8番ポート」であり、同時に使用することはできません。



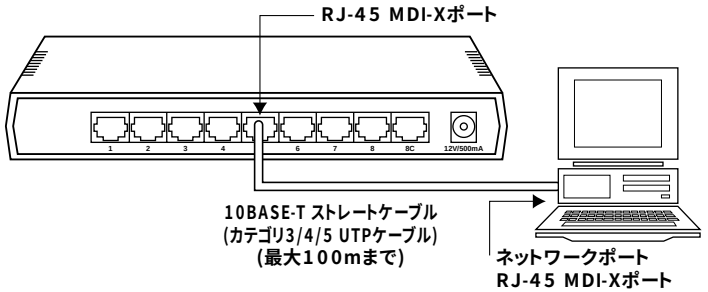
MDI-Xポートは、UTPケーブルを用いて、10BASE-T機器や下位のHUBと接続することが出きます。MDI ポートは、上位のHUBと接続する際に使用します。

UTPケーブルには、10BASE-Tストレートケーブル（カテゴリ3/4/5）を使用してください。

●イーサネットノードへの接続

イーサネットへは以下の手順で接続します。

1. 10BASE-T ストレートケーブルには、適当な長さのものをご使用ください。
2. ケーブルの一方を、パソコン等のネットワークポート（RJ-45 MDI ポート）に接続します。
3. 他方を、本製品の MDI-X ポート（1～8ポート）に接続します。8番のポートは、カスケード接続用に保留しておいたほうが良いでしょう。



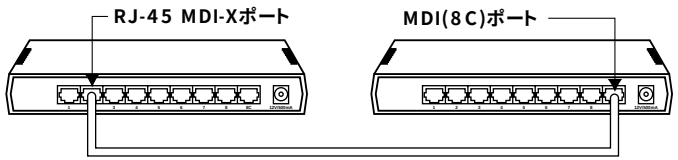
正しく接続されていれば、各機器を認識できます。

●HUB同士の接続

本製品に接続できる NIC は、8台までです。他の HUB（10BASE-T）をカスケード接続すれば、この数を超えてネットワークを構築することができます。なお、接続にはストレートケーブルをご使用ください。

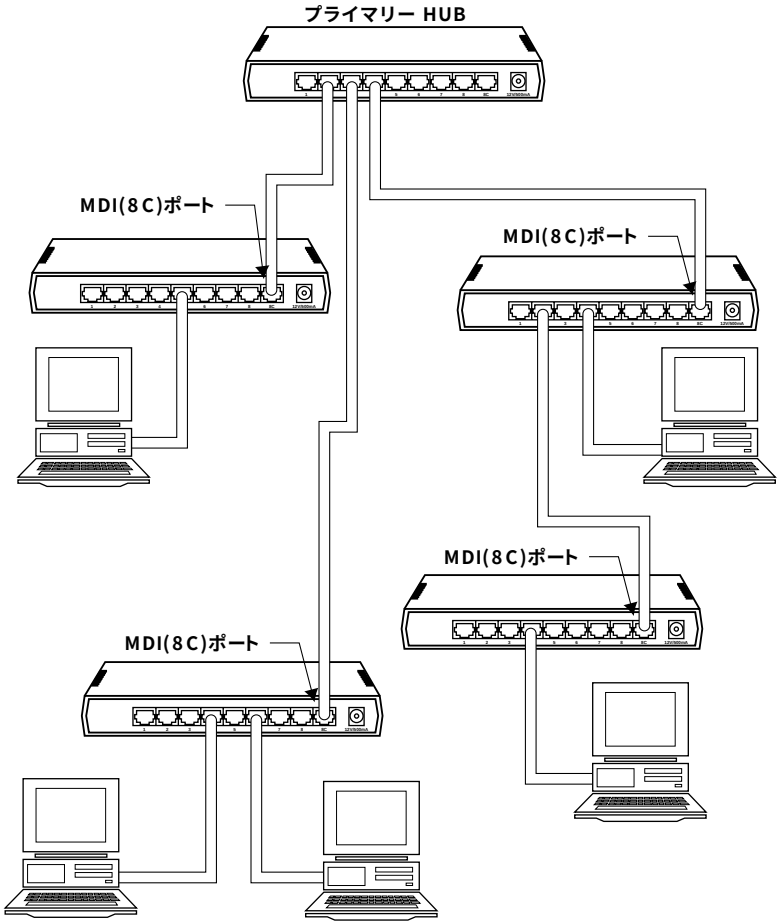
1. ケーブルの一方を、本製品の「8C」ポートに接続します。
2. もう一方を、他の HUB の MDI-X（標準の1～8ポート）に接続します。

2つの HUB を接続するケーブルの最大延長距離は100mです。



3台以上の HUB を接続する場合、ネットワーク経路が複雑になりすぎないように構成することが重要です。

任意の HUB をプライマリー HUB（基準のHUB）とし、そこから各ノードに延長するように設計するのが望ましい形態です。

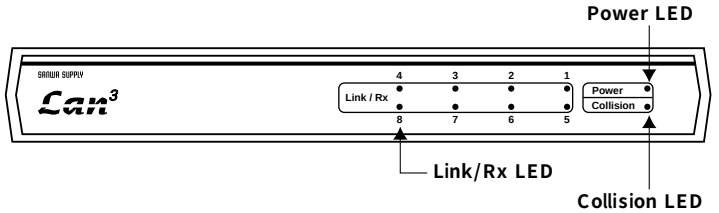


4 LEDについて

●LED表示について

【LED の配置】

Power：1個。電源の状態を示します。
Collision：1個。ネットワークのデータ衝突（コリジョン）を示します。
Link/Rx：リンク/受信。各ポートに1個で、計8個。



【LED の表示内容】

Power（電源）

本製品に電源が入っている間、点灯します。

Collision（コリジョン）

通常消灯していますが、データのトラフィックが増大し、データ衝突（コリジョン）が起きると点滅します。コリジョンが頻発すると、点滅の頻度も高くなります。

Link/Rx（リンク/受信）

各ポートに、動作中の（電源の入っている）各機器が正常に接続されている間、点灯します。また、これらの機器との間にデータの送受信が発生すると、点滅します。各ポートに、機器が接続されていない、もしくは接続されていてもそれらの機器が動作していない（電源が切れている）と、消灯します。また、動作中の機器が接続しているにもかかわらず消灯する場合、接続ケーブル等の接続不良が考えられます。

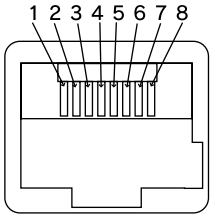
付　録

●仕様

動作温度：5～40℃、保管温度：-40～70℃
動作湿度：10～80%、保管湿度：5～90%
寸法：W195×D129×H28 mm

●RJ-45ジャックピンアサインメント

下図はHUBのRJ-45ジャックのピン割り当てを示しています。



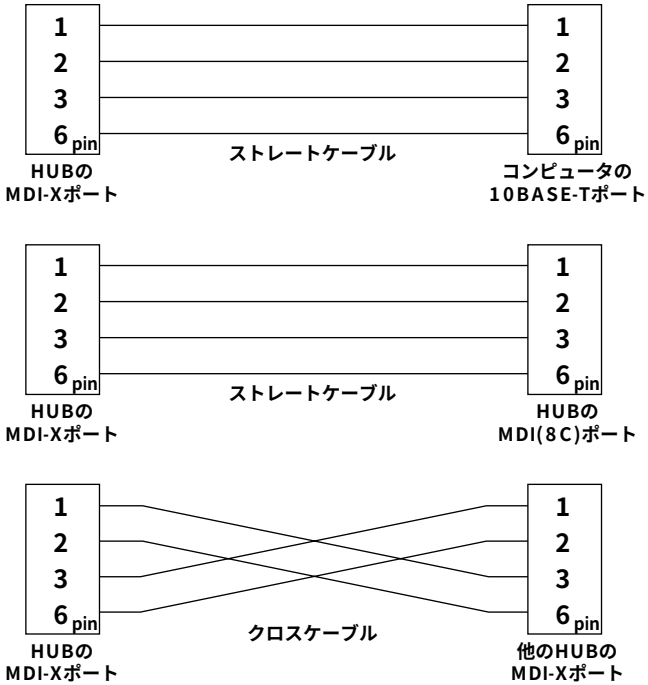
RJ-45コネクタピンの割り当て(1～8 ポート)	
接点	インターフェースシグナル
1	入力データ　1(+)
2	入力データ　1（−）
3	出力データ　1（+）
4	未使用
5	未使用
6	出力データ　1（−）
7	未使用
8	未使用

RJ-45コネクタピンの割り当て(8C ポート)	
接点	インターフェースシグナル
1	出力データ　1(+)
2	出力データ　1（−）
3	入力データ　1（+）
4	未使用
5	未使用
6	入力データ　1（−）
7	未使用
8	未使用

●UTPケーブルについて

10BASE-T イーサネットケーブル には、カテゴリ3/4/5のツイストペアケーブル（シールドなし）をご使用ください。また、各ケーブルの最大延長距離は100mです。使用するケーブルの品質・延長距離・コネクタ等は、EIA/TIA 568 に準拠してください。

下図は、各種接続に使用する際の、ケーブルの仕様です。



本書記載の情報は事前通知なしに変更されることがあります。
EthernetはXerox社の商標です。

98/05/COAT